

一般社団法人 大学コンソーシアムひょうご神戸
2024年度 第1回 キャリア委員会
議事録

開催日時：2024年4月26日（金）9：58～12：04

開催場所：兵庫国際交流会館 研修室1（兵庫県神戸市中央区脇浜町1-2-8 2F）

出席校（委員、代理）：

◎関西学院大学・関西学院短期大学（松本、山口）

○関西福祉大学（末政）、○神戸国際大学（馬淵）

芦屋大学（中村）、大手前大学・大手前短期大学（久保）、甲南大学（天羽）、

神戸大学（田中）、神戸海星女子学院大学（田辺）、神戸学院大学（住本）、

神戸市外国語大学（浅井）、神戸松蔭女子学院大学（山田）、神戸親和大学（實安）、

宝塚医療大学（瀬田）、兵庫県立大学（大河内）

※ ◎は委員長校、○は副委員長校 ※ 敬称略

欠席校：甲南女子大学、関西国際大学、神戸常盤大学、園田女子大学・園田女子短期大学部、
兵庫大学・兵庫大学短期大学部、流通科学大学

事務局：関西学院大学（永野）

大学コンソーシアムひょうご神戸（鈴木、佐藤、大濱、盧、犬飼）

I. 報告事項

- 2024年度キャリア委員会委員校について（資料1）
- ひょうご留学生インターンシップ2024について（資料2）

II. 協議事項

- 2024年度キャリア委員会事業計画（案）について（資料3-1）（参考資料1）
 - 「兵庫県」大学連携組織を活用した県内大学生の
地元就職促進プロジェクト
 - 「尼崎市」大学生等向け職場体験事業（資料3-2）（資料3-3）
 - 県内企業・団体等の魅力を情報発信
 - 留学生向け就職支援・キャリア教育プログラム
 - 「兵庫県」外国人留学生採用ワンストップ支援事業（参考資料2）

III. 連絡・調整事項

- 2024年度のキャリア委員会開催予定と主な議題について
 - 第2回委員会 9月：2023年度タイプ3プラットフォーム型申請
に向けた実績と自己評価（案）について
 - 第3回委員会 12月：2023年度事業自己評価（案）について
 - 第4回委員会 2月：2024年度事業計画・予算（案）
 - 第5回委員会 3月：2023年度事業報告・決算（案）

IV. 懇談事項

- 「兵庫県」大学連携組織を活用した県内大学生の
地元就職促進プロジェクトの実施事業について（資料4）（参考資料4）

V. 情報交換

以上

<資料一覧>

- (資料 1) 2023 年度 キャリア委員会名簿
 - (資料 2-1) ひょうご留学生インターンシップ受入企業について
 - (資料 2-2) ひょうご留学生インターンシップ 説明会実施について
 - (資料 2-3) ひょうご留学生インターンシップ 各校での対応について
 - (資料 3-1) 2023 年度 キャリア委員会 事業計画 (案) ①～⑤
 - (資料 3-2) 2024 年度 尼崎市大学生等向け職場体験事業 実施要項 (案)
 - (資料 3-3) 2024 年度 尼崎市大学生等向け職場体験事業 出願登録内容 (案)
 - (資料 4) 「兵庫県」大学連携組織を活用した県内大学生の地元就職促進プロジェクト
の実施事業について
- (参考資料 1) 2023 年度 キャリア委員会 事業予算 (承認済)
- (参考資料 2) 「兵庫県」外国人留学生採用ワンストップ支援事業
- (参考資料 3) 事業委員会の運営に関する申し合わせ
- (参考資料 4) 兵庫型奨学金返済支援制度チラシ

I. 報告事項

1. 2024 年度キャリア委員会委員校について

事務局より資料 1 に基づいて、2024 年度キャリア委員会委員校の紹介があり、各委員校より各校におけるキャリア支援の現状と近年の学生の就活に対する姿勢や就活ガイダンス等の就職支援状況について情報共有がなされた。

2. ひょうご留学生インターンシップ 2024 について

事務局より資料 2-1～2-3 に基づいて、今年度のインターンシップ受入企業、4 月 22 日開催のオンライン説明会の実施状況、今後のスケジュール及び各校に対応頂きたい事項について共有がなされた。

II. 協議事項

1. 2024 年度キャリア委員会事業計画 (案) について

事務局より 3 月 28 日の理事会での指摘に基づき、資料 3-1 の中長期計画Ⅱ期の達成目標及び、参考資料 1 の予算案の修正を行った旨の説明があり、続いて資料 3-1～資料 3-3 及び参考資料 2 に基づき、2024 年度キャリア委員会事業計画案についての詳細、達成目標及び活動指標について説明があり、全ての事業計画案が原案通り承認された。

III. 連絡・調整事項

1. 2024 年度のキャリア委員会開催予定と主な議題について

事務局より 2024 年度のキャリア委員会開催予定と主な議題について案内があった。

IV. 懇談事項

1. 今年度の「兵庫県」大学連携組織を活用した県内大学生の地元就職促進プロジェクト

の実施事業について

事務局より資料 4 及び参考資料 4 に基づいて、今年度検討している実施プロジェクトについて説明があった。松本委員長より、この後の情報交換の場にて引き継ぎ、ご意見を頂きたい旨の説明があった。

以上をもって、第 1 回キャリア委員会の議事は終了した。

V. 情報交換

議事終了後、参加委員による情報交換会が開催された。松本委員長より、①「就職活動の早期化に対する自学での対応状況と課題について」②「大学連携組織を活用した県内大学生の地元就職促進プロジェクトの2024年度実施イベント案について」、という2つのテーマが示され、各テーマ15分ずつを目安に4人ずつ4つのグループに分かれて意見・情報交換を行った。

<主な意見等>

・【第1グループ】

- ①2年生の2月・3月から意識付けのためのガイダンス等のキャリア教育を行う事で、3年生からの就職活動を円滑に進めることが重要ではないか。
- ②県内企業の魅力の情報発信を更に強化することが必要ではないか。
また、中国人留学生への情報伝達を強化するため、中国のSNSにも、イベント実施の情報発信を行うと良いのではないか。

・【第2グループ】

- ①常に企業が求人活動を行っている現状では、対象学生に就活の現状をヒアリングし、学生個々の状況に応じた対応が大切。キャリアセンターに自ら相談しに来ない学生の対応をどのように行っていくかが課題である。

・【第3グループ】

- ①就職早期化により、就職活動やインターンシップを理由に授業の欠席や試験の追試を求める学生への対応が現在問題になっている。また、キャリアセンターを通さない、例えば育会系のクラブ顧問、OBを介して活動する就職エージェントへの対応が課題である。
- ②地元企業に就職した、複数業界のロールモデルによる就職セミナーの開催や、私服参加可能な合同説明会の開催を考えてはどうか。

・【第4グループ】

- ①1年生・2年生へのキャリア教育、早期から活動する学生への対応を行うと共に、学生の個々の学生生活に対する配慮も行うことが必要ではないか。
- ②多種コンテンツを並べると学生が分散するので、しっかりタグ付けをして学生に認知させることが大切ではないか。各大学の学内の合同企業説明会にコンソの賛助企業も加えてコンソ共催することで、加盟校の学生も参加できる合同企業説明会にするのは如何か。

<松本委員長まとめ>

今後も本日のような有意義な意見交換を継続したい。

以上